2025年度第１四半期決算の概要

2025年8月4日

ひろぎんホールディングス

未来を、ひろげる。
ひろぎんホールディングス

目次

Ⅰ．2025年度第1四半期決算の概要 ・・・ p.3

Ⅱ．業績予想（2025年度） ・・・ p.11

Appendix 中期計画2024 ・・・ p.13

Ⅰ．2025年度第1四半期決算の概要

2025年度第1四半期決算の概要

ひろぎんHD 連結業績サマリー

（億円）

	2025年度 第1四半期	前年同期比	（増減率）	進捗率
連結粗利益	**314**	**25**	**(8.4%)**	
（除く国債等債券関係損益）	**318**	**27**		
資金利益	243	39		
役務取引等利益	60	△ 2		
特定取引・その他業務利益	10	△ 11		
（うち国債等債券関係損益）	△ 4	△ 3		
営業経費 （△）	167	8		
与信費用 （△）	△ 13	6		
株式等関係損益	5	4		
持分法による投資損益	0	0		
その他	0	△ 1		
経常利益	**166**	**13**	**(8.2%)**	**29%**
特別損益	△ 1	0		
法人税等合計 （△）	48	3		
非支配株主に帰属する四半期純利益（△）	△ 0	△ 0		
親会社株主に帰属する四半期純利益	**116**	**10**	**(9.7%)**	**29%**
（参考）営業経費率 ※	52.6%	△ 2.2%		

※ 営業経費率 ＝ 営業経費 ÷（連結粗利益－国債等債券関係損益）

広島銀行 業績サマリー

（億円）

	2025年度 第1四半期	前年同期比	（増減率）
コア業務粗利益	**287**	**27**	**(10.6%)**
資金利益	244	39	
非資金利益	43	△ 11	
法人ソリューション	10	△ 7	
アセットマネジメント	8	△ 2	
個人ローン関連収益	8	3	
その他（内国為替、外国為替等）	17	△ 5	
経費（除く臨時処理分） （△）	145	6	
コア業務純益	**142**	**22**	**(18.6%)**
コア業務純益（除く投信解約損益）	**142**	**22**	**(18.6%)**
国債等債券関係損益	△ 4	△ 3	
実質業務純益	**138**	**20**	**(16.5%)**
与信費用 （△）	△ 14	5	
株式等関係損益	5	4	
その他臨時損益	1	△ 2	
経常利益	**159**	**16**	**(11.1%)**
特別損益	△ 1	0	
法人税等合計 （△）	45	3	
四半期純利益	**112**	**13**	**(13.1%)**

主要グループ会社の実績 - 広島銀行以外 -

金融連結子会社　非金融連結子会社

ひろぎん証券

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	1,177	△ 74
経常利益	192	△ 72
四半期純利益	132	△ 44

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	650	172

ひろぎんリース

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	812	115
経常利益	425	△ 26
四半期純利益	292	△ 19

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	880	△ 60

しまなみ債権回収

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	110	△ 157
経常利益	△ 27	△ 179
四半期純利益	△ 19	△ 125

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	187	132

ひろぎんキャピタルパートナーズ

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	63	22
経常利益	19	16
四半期純利益	13	11

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	31	△ 29

ひろぎんクレジットサービス

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	1,044	77
経常利益	498	54
四半期純利益	327	35

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	1,325	71

ひろぎんライフパートナーズ※

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	7	10
経常利益	△ 7	14
四半期純利益	△ 5	9

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	△ 13	26

※2024年1月設立、7月事業開始

ひろぎんヒューマンリソース

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	67	△ 3
経常利益	△ 8	8
四半期純利益	△ 6	12

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	50	34

ひろぎんITソリューションズ

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	174	△ 40
経常利益	△ 51	△ 46
四半期純利益	△ 35	△ 35

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	102	21

ひろぎんエリアデザイン

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
業務粗利益	6	△ 2
経常利益	△ 83	△ 45
四半期純利益	△ 83	△ 41

(百万円)	2025年度 計画	前年比
当期純利益	10	△ 41

グループ会社当期純利益※

(百万円)	2025年度 第1四半期	前年同期比
グループ会社 四半期純利益	715	△ 188

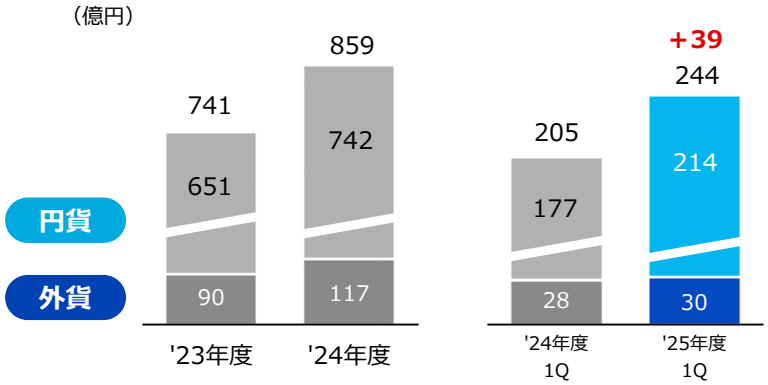
(百万円)	2025年度 計画	前年比
グループ会社 当期純利益	3,301	296

※ 銀行を除く連結子会社等の当期(四半期)純利益に出資比率を乗じた額の合計

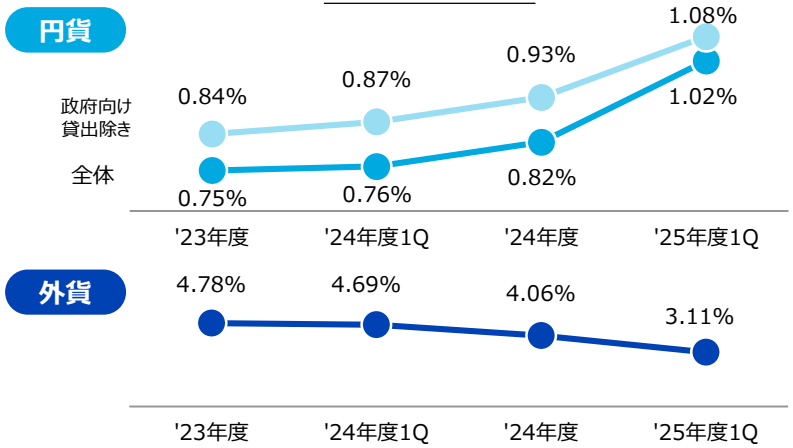
資金利益

HD連結　広島銀行単体

資金利益

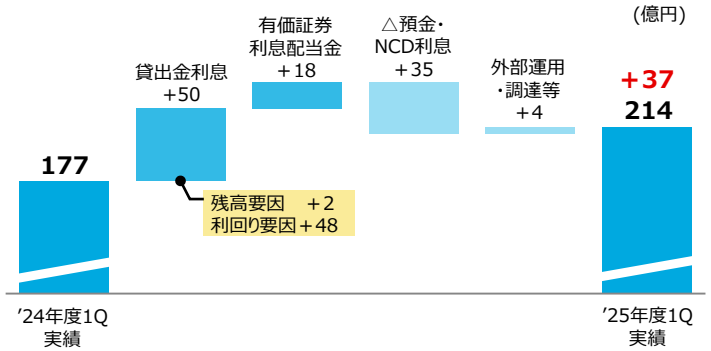


貸出金利回り

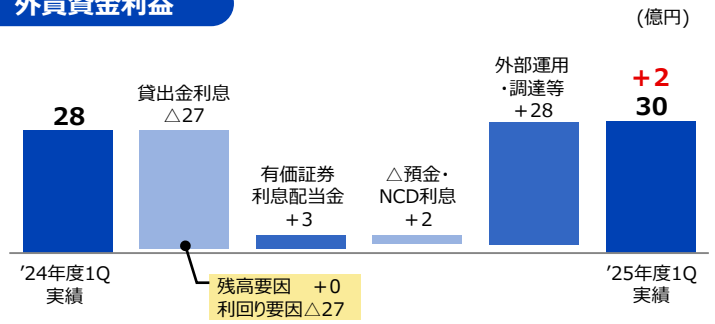


資金利益の増減要因

円貨資金利益



外貨資金利益

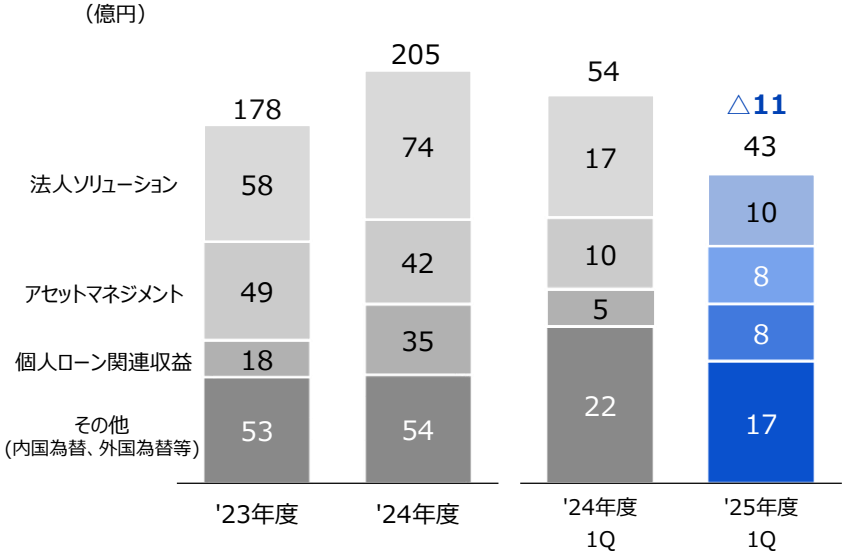


非資金利益、経費

HD連結　広島銀行単体

非資金利益

非資金利益 ＝ 役務取引等利益 ＋ 特定取引利益
＋ その他業務利益（除く国債等債券関係損益）



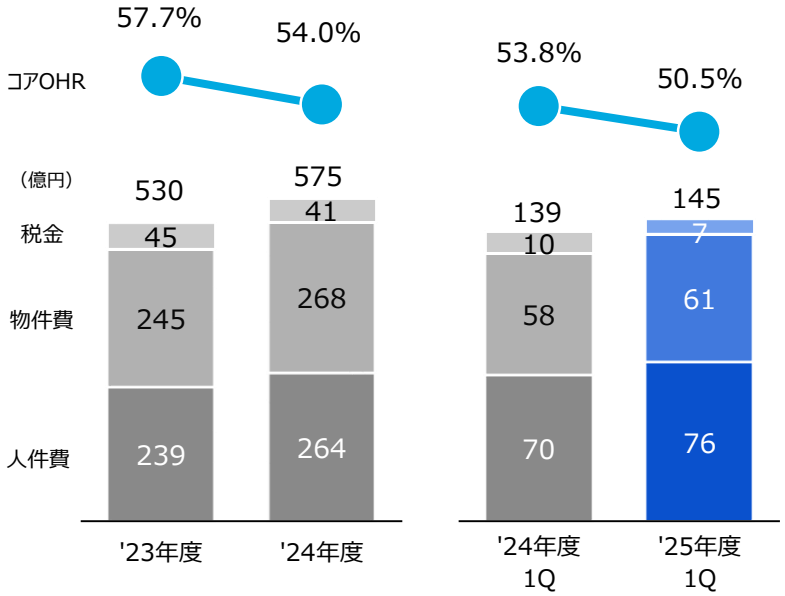
（億円）

	'23年度	'24年度	'24年度 1Q	'25年度 1Q	前年同期比
アセットマネジメント（広島銀行＋ひろぎん証券）	102	92	23	20	△ 3
うち広島銀行	49	42	10	8	△ 2
うちひろぎん証券 ※	53	50	13	12	△ 1

※ 純営業収益（銀行に支払う仲介手数料控除後）

経費（除く臨時処理分）・コアOHR

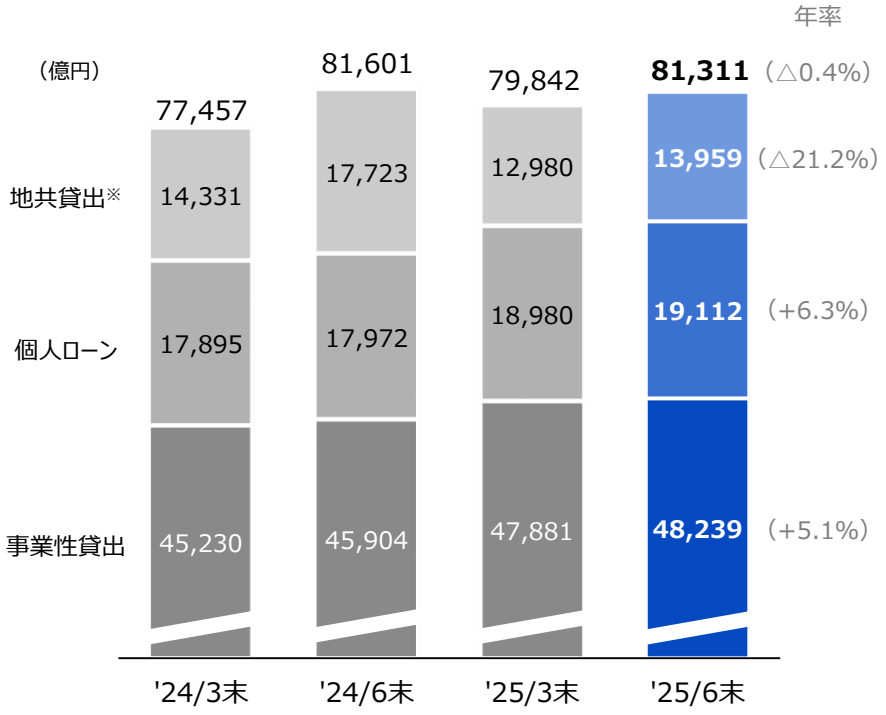
$$\text{コアOHR} = \frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}}$$



貸出金（末残）・預金等（末残）

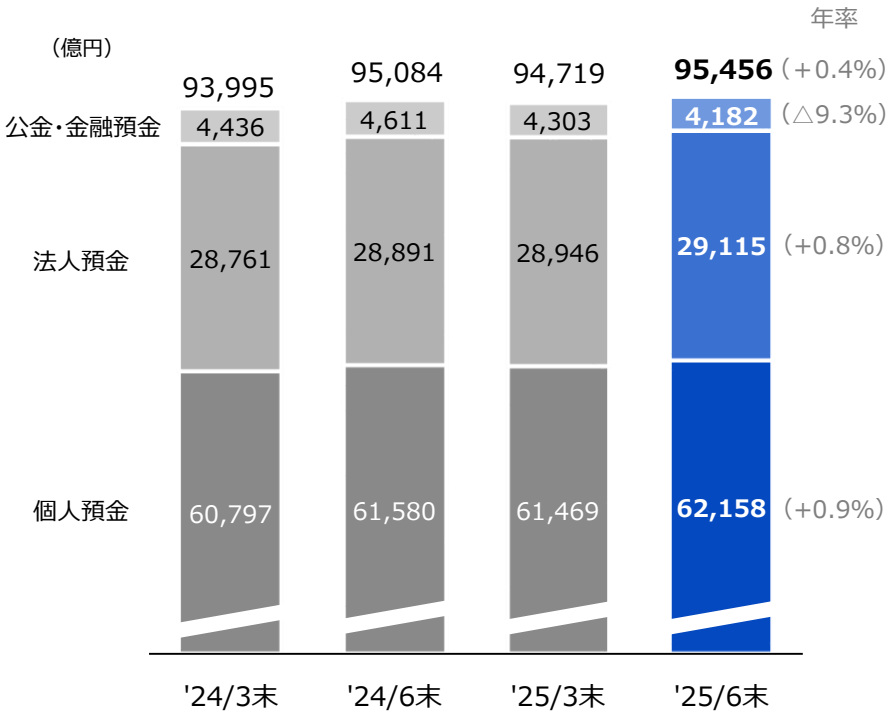
HD連結　広島銀行単体

貸出金（末残）



※地共貸出…地方公共団体、公社および政府向けの貸出

預金等（末残）

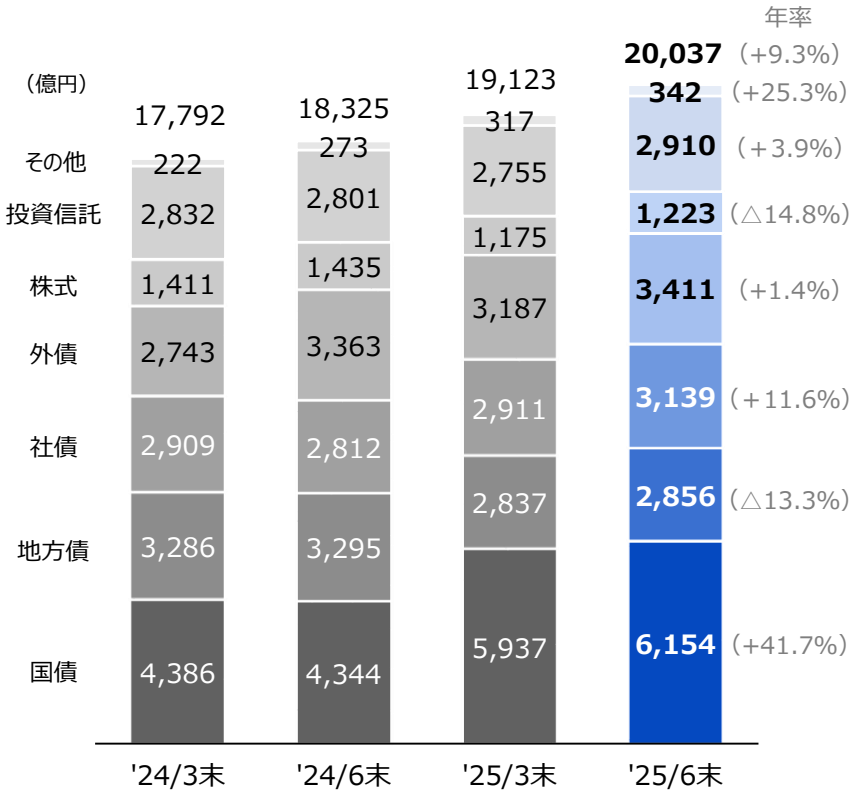


※ 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

有価証券（末残）・有価証券評価損益

HD連結　広島銀行単体

有価証券（末残）



有価証券評価損益

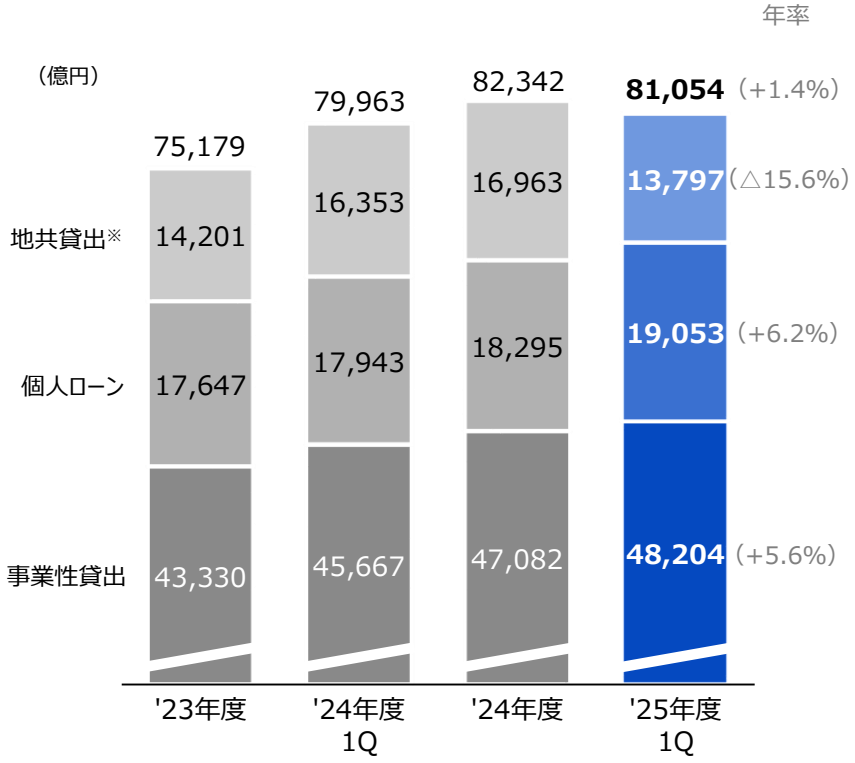
（億円）

	'24/3末	'24/6末	'25/3末	'25/6末	'25/3末比
満期保有目的	0	△ 11	△ 31	△ 26	5
その他有価証券 ※	334	205	△ 278	△ 109	169
株式	610	632	452	491	39
債券	△ 287	△ 422	△ 689	△ 702	△ 13
国債	△ 169	△ 248	△ 420	△ 453	△ 33
地方債	△ 60	△ 87	△ 125	△ 111	14
社債	△ 57	△ 86	△ 143	△ 137	6
その他	12	△ 4	△ 42	101	143
うち外債	△ 206	△ 228	△ 144	△ 139	5
うち投資信託	216	222	92	230	138
合 計	**335**	**194**	**△ 310**	**△ 136**	**174**
※ヘッジ考慮後の評価損益					
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	334	205	△ 278	△ 109	169
金利スワップ	-	-	83	119	36
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	334	205	△ 194	9	204

貸出金（平残）・預金等（平残）

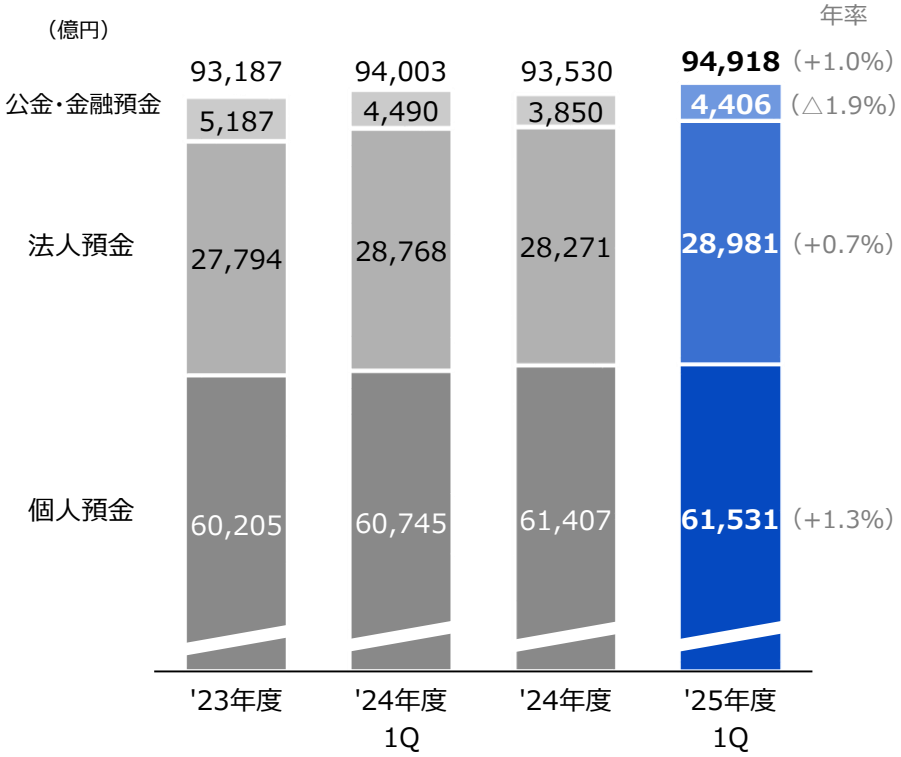
HD連結　広島銀行単体

貸出金（平残）



※地共貸出…地方公共団体、公社および政府向けの貸出

預金等（平残）



※ 預金等は、譲渡性預金を含んでおります。

Ⅱ．業績予想（2025年度）

2025年度　業績予想

▶ 2025年度の親会社株主に帰属する当期純利益は、2年連続の過去最高益となる400億円を見込む。

2025年度の業績予想

ひろぎんホールディングスの2025年度の個別業績予想　(億円)

	中間期業績予想	2025年度業績予想	前年比
経常利益	**275**	**570**	**49**
親会社株主に帰属する当期純利益	**190**	**400**	**42**
（参考）グループ会社当期純利益 *銀行除く		**33**	**3**

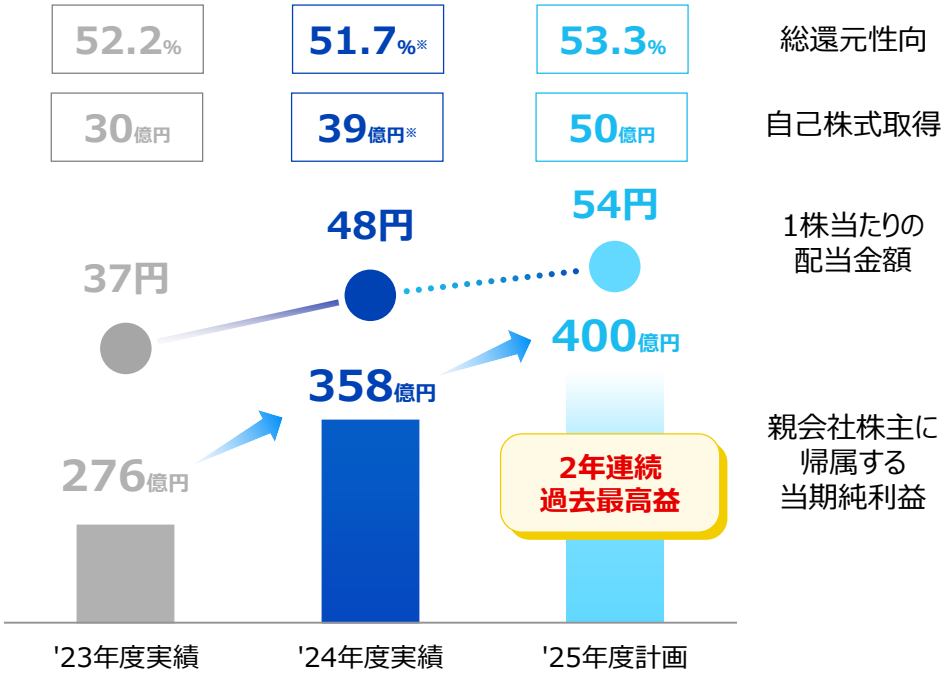
広島銀行の2025年度の個別業績予想　(億円)

	中間期業績予想	2025年度業績予想	前年比
資金利益		975	116
非資金利益		210	5
コア業務粗利益		**1,185**	**120**
経費　(△)		615	40
コア業務純益		**570**	**80**
うち有価証券関係損益		10	17
うち与信費用　(△)		70	47
経常利益	**255**	**520**	**43**
当期純利益	**180**	**365**	**36**

業績予想の前提となるマーケットシナリオ

円　貨　金　利：（短期）日銀政策金利　0.50%　（長期）10年国債金利　1.40%
外　貨　金　利：（短期）FF金利　3.75%　（長期）米10年国債金利　4.50%
為替（ドル／円）：　145円
日 経 平 均 株 価：35,000円

業績および株主還元



※自己株式取得額50億円のうち100万株については、2025年6月開催予定の第5期定時株主総会の承認を条件に、ひろしま美術館に対する賛助を目的とした第三者割当による自己株式処分を予定しており、実質的な自己株式取得額は39億円として試算

Appendix　中期計画2024

中期計画2024の概要 -「地域」・「当社グループ」の目指す姿-

- 「中期計画2024」では、「活力ある地域」（＝県内総生産の維持・拡大）の実現に向け、地域のマテリアリティを明確化。その解決に取組むことを通じて、当社グループは「地域における圧倒的な存在感」を発揮していく。
- 業務軸の深化・拡大、人的資本の最大化を通じて「当社グループ」の目指す姿を実現し、企業価値の向上を図っていく。

「地域」の目指す姿

活力ある地域
↓
県内総生産の維持・拡大

↓

人口減少の抑制

×

生産性の向上

→

地域のマテリアリティ

人口減少の抑制	「人」が集まるまち
街づくり	
観光立県としての成長	観光立県
基幹産業である製造業の成長・再生	
産業イノベーション	スマートシティ
人的資本への投資	
DXの促進	サステナビリティ先進地域
カーボンニュートラルへの対応	

「当社グループ」の目指す姿

地域において圧倒的な存在感を発揮していくために

機能

業務軸の深化・拡大
- 金融・非金融面での高度なソリューション提供
- アライアンスも活用した幅広いサービスの提供
- グループ連携の一層の強化

体制（人財）

人的資本の最大化
- 従事者一人ひとりの自律的なキャリア形成を組織的に支援（リスキリング等の人的資本投資の拡充）
- 従事者一人ひとりが高いエンゲージメントを保有
- ベースアップを含めた継続的な処遇水準の見直し

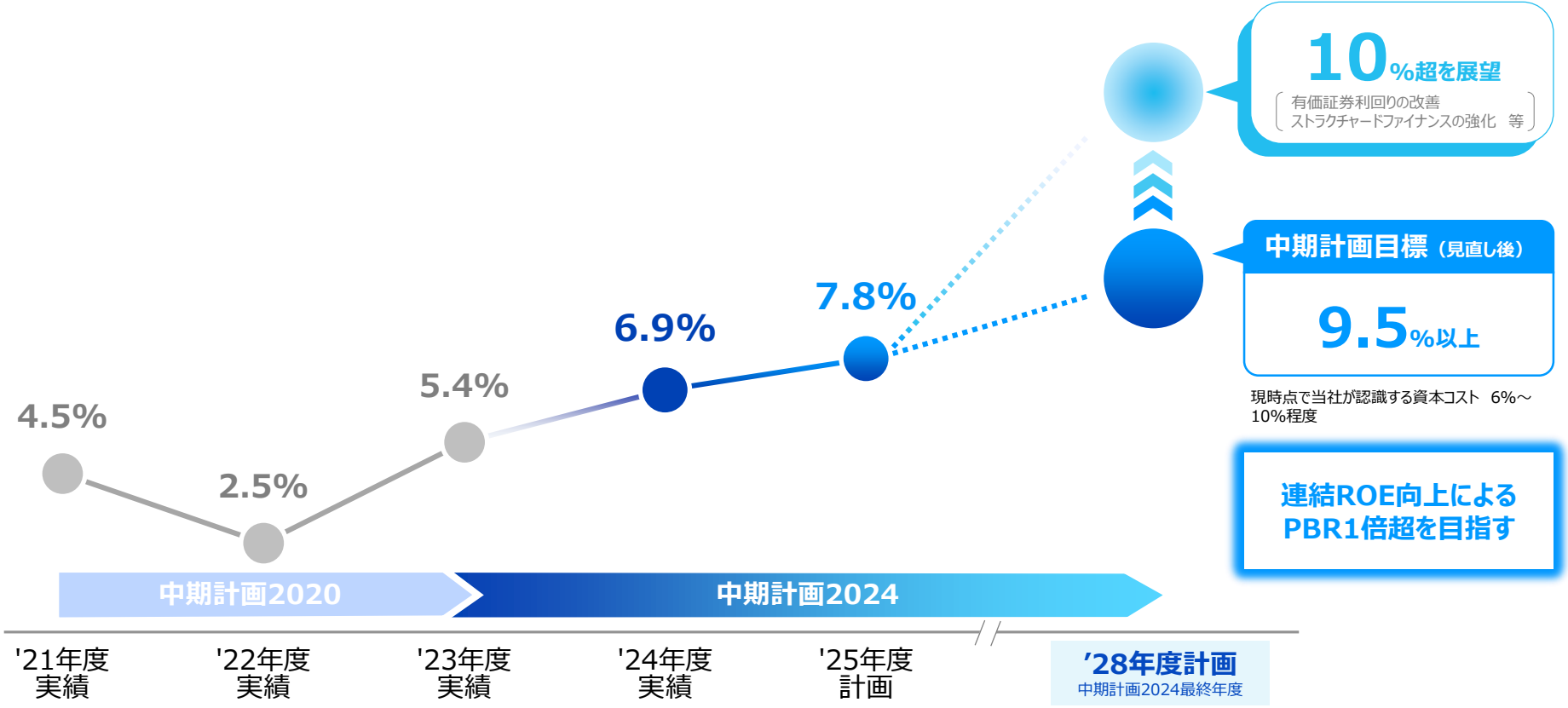
↓

企業価値向上

PBR（企業価値） = ROE × PER

連結ROEの水準

- PBR1倍超に向けて、連結ROEは2028年度（中期計画最終年度）に9.5%以上を計画。
- 有価証券利回りの改善やストラクチャードファイナンスの強化を通じて、10%超を展望。



親会社株主に帰属する当期純利益の計画

利益計画

		‘24年度	…	’28年度	’24年度対比	見直し前対比
銀行	**資金利益**	**859億円**		**1,215億円**	**+356億円**	**+245億円**
	うち貸出金利息・預金利息等	708億円		870億円	+162億円	+133億円
	うち有価証券利息配当金	130億円		225億円	+95億円	+25億円
	非資金利益	**205億円**		**265億円**	**+60億円**	**+50億円**
	うち法人ソリューション	74億円		110億円	+36億円	+25億円
	うちアセットマネジメント	42億円		60億円	+18億円	+5億円
	コア業務粗利益	**1,065億円**	→	**1,480億円**	**+415億円**	**+295億円**
	経費	575億円		665億円	+90億円	+95億円
	コア業務純益	**490億円**		**865億円**	**+375億円**	**+250億円**
	うち与信費用	23億円		80億円	+57億円	±0億円
	当期純利益	**329億円**		**520億円**	**+191億円**	**+110億円**
銀行以外	**当期純利益（合計）**	**29億円**		**48億円**	**+19億円**	**+8億円**
	親会社株主に帰属する当期純利益	**358億円**		**570億円**	**+212億円**	**+120億円**

(注)貸出金利息・有価証券利息配当金は、外部調達費用控除後

主な変動要因

貸出金・預金利息等　＊有価証券利息配当金については、p.30をご参照

（貸出金）
- ❑ 事業性貸出金・個人ローンの平均年率3%
- ❑ 貸出金利の政策金利に対する追随率は、短期プライムレートは長期：80%、短期：50%、市場連動・長期固定：100%

（預金）
- ❑ 円貨預金の平均年率2%
- ❑ 預金金利の政策金利に対する追随率は、流動性：40%、定期性：50%程度

非資金利益

（法人）
- ❑ 新たなソリューション提供や更なるリスク・テイクの発揮（戦略・実施施策については検討中）

経費

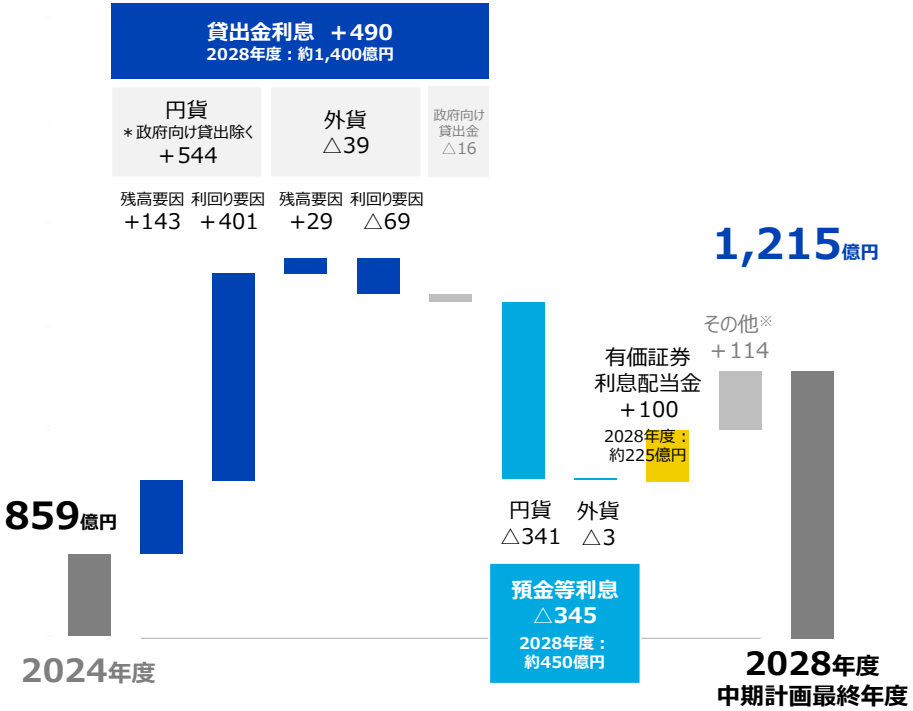
（人件費）
- ❑ 年平均3%のベースアップ等を織込み（＋約16億円）

（物件費）
- ❑ 基幹系システム移行等のIT投資織込み
- ❑ 追加DX投資織込み（＋約40億円）

資金利益の増減要因および資本配賦計画

資金利益の増減要因

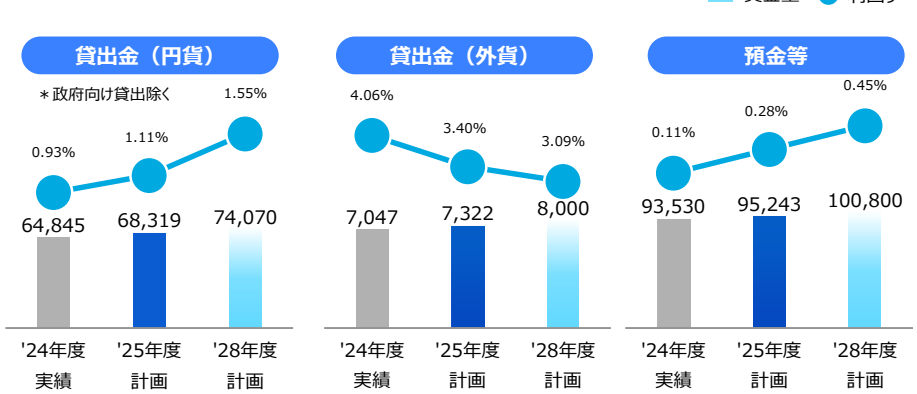
（単位：億円）

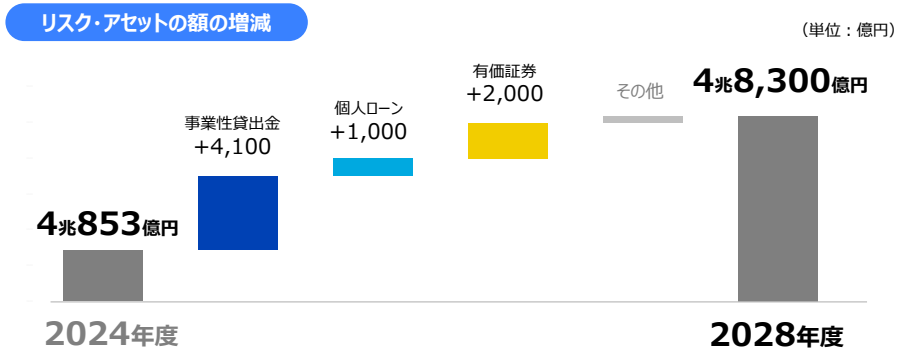


（※）その他は、日銀預け金利息、日銀借入金利息等含む

資金計画および資本配賦（リスク・アセットの額）

（単位：億円）

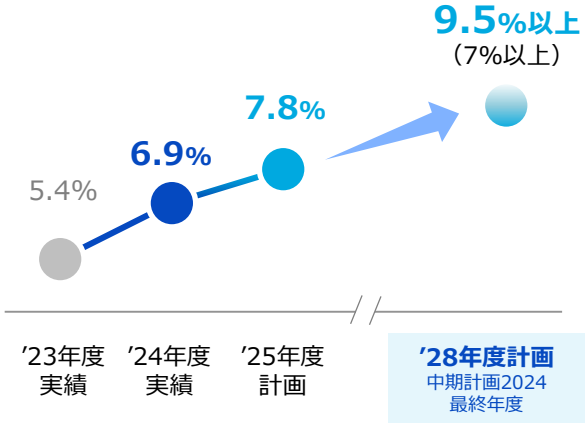




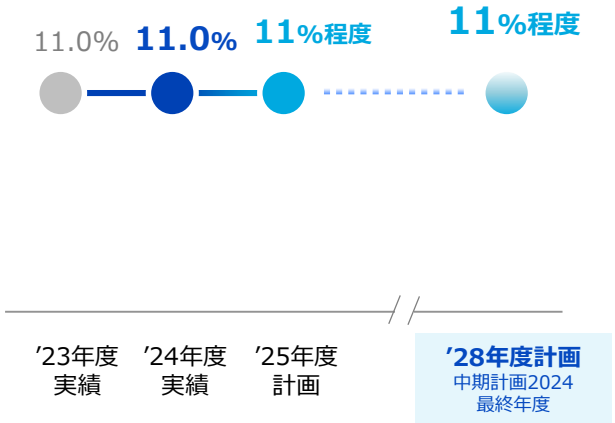
経営指標

連結ROE

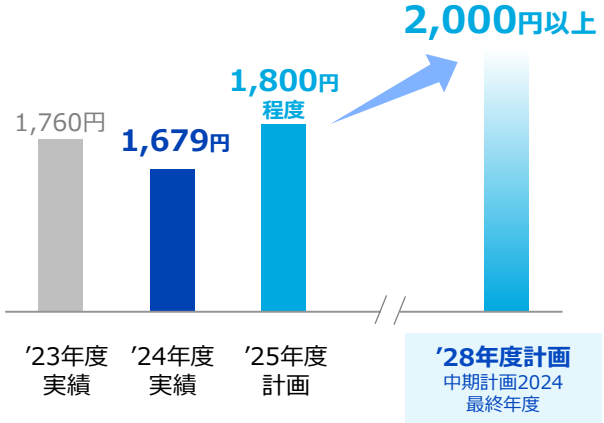
（ ）内は見直し前の目標値



連結自己資本比率



連結BPS



地域活性化指標に対する当社グループの取組み

地域活性化指標

広島県の人口社会増減

減少幅縮小
(2028年)

広島県の観光消費額

継続的な増加※
(2028年)

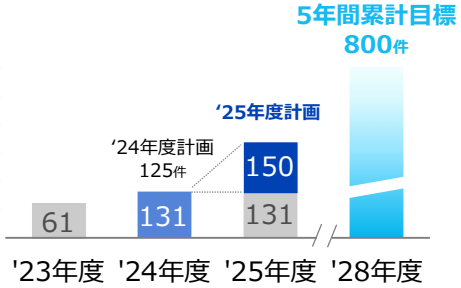
広島県の温室効果ガス排出量

継続的な削減
(2028年度)

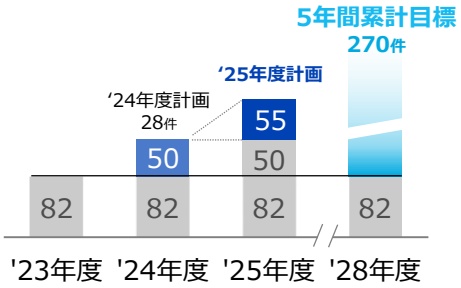
(※) 通過型から周遊型・滞在型観光へシフトすることにより単価を引き上げる

当社グループの取組み

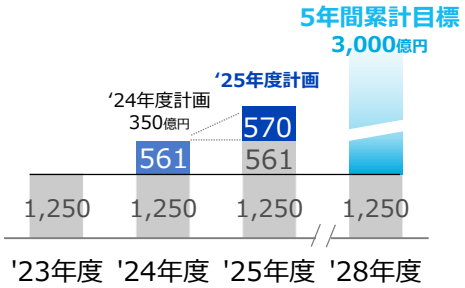
スタートアップ・ベンチャー支援の件数



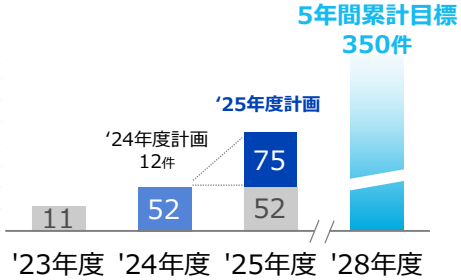
街づくり・地域開発への関与件数



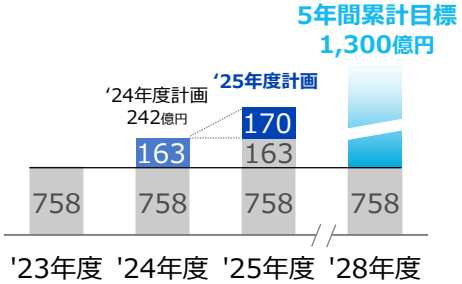
環境ファイナンス実行額



人材紹介の件数

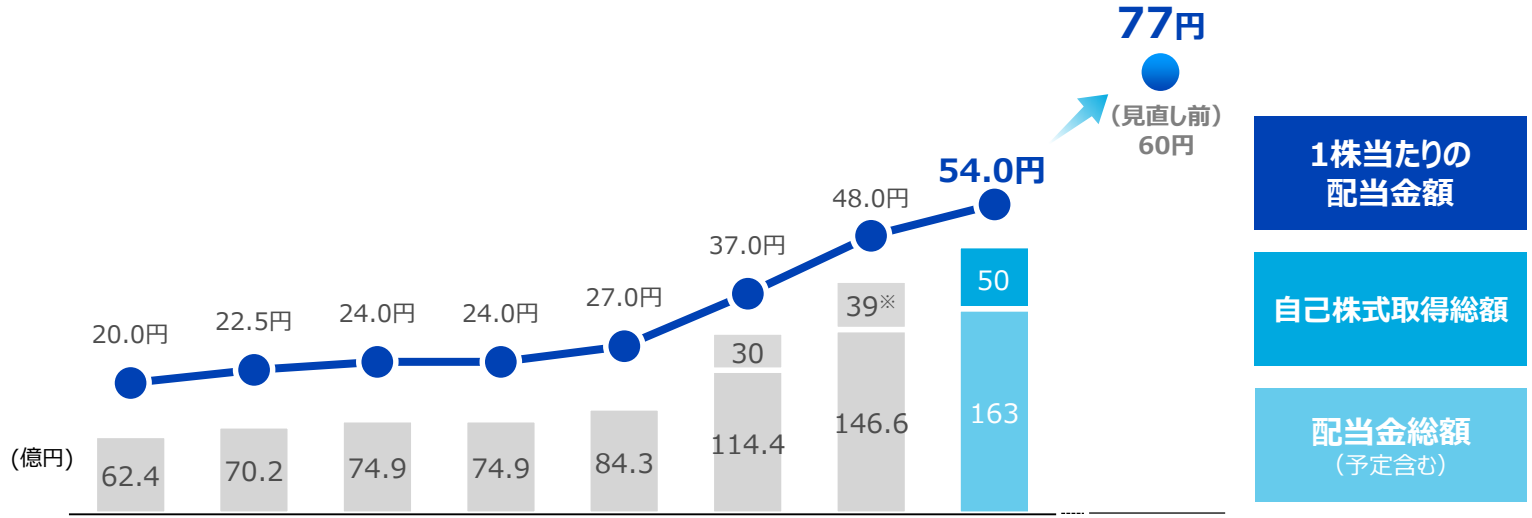


観光業への投融資額



株主還元

- 2025年度の1株当たり年間配当金は、前年比6.0円増配の54.0円を予定。
- 「中期計画2024」の最終年度における1株当たりの配当金額は77円を見込む。（見直し前：60円）



	'18年度	'19年度	'20年度	'21年度	'22年度	'23年度	'24年度	'25年度計画		'28年度（中計最終年度）
配当性向	24.3%	28.8%	34.6%	32.5%	67.1%	41.0%	40.5%	40.4%	…	約40%
総還元性向	24.3%	28.8%	34.6%	32.5%	67.1%	52.2%	51.7%※	53.3%		–
親会社株主に帰属する当期純利益	255億円	242億円	215億円	229億円	125億円	276億円	358億円	400億円		570億円

※自己株式取得額50億円のうち100万株については、2025年6月開催予定の第5期定時株主総会の承認を条件に、ひろしま美術館に対する賛助を目的とした第三者割当による自己株式処分を予定しており、実質的な自己株式取得額は39億円として試算

（注）2020年10月1日にひろぎんHDを設立したことを受け、2020年度は、広島銀行が実施した1株当たり12円（配当金総額3,748百万円）の中間配当と合計で記載

ディスクレーマー

本資料には、株式会社ひろぎんホールディングス（以下「当社という）およびそのグループ会社（以下「当社グループ」という）に関連する予想、見通し、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合報告書をご参照ください。なお、本資料における将来情報に関する記述は、上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。また、本資料に記載されている当社ないし当社グループ以外の企業等にかかわる情報は、当社は、それらの情報を公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

株式会社ひろぎんホールディングス　経営企画グループ

電話：082-245-5151(代表)

URL：https://www.hirogin-hd.co.jp/

ひろぎんホールディングス